

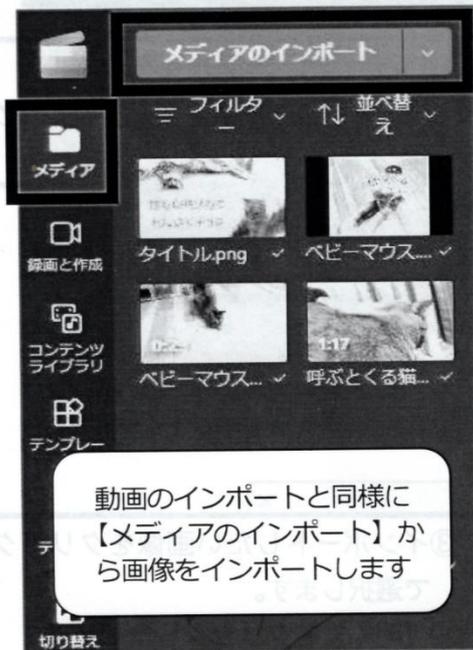
クリップチャンプ

第三章

画像の追加

動画の中に追加できる画像は、「自分で用意した画像」と「Microsoftが用意してくれた画像」の2種類に分けることができます。

○自分で用意した画像



○Microsoftが用意した画像



今回は自分で用意した画像を使って、動画編集を進めていきましょう。



補足

画像のダウンロードサイト

動画に追加したい画像やイラストが見つからない場合、無料素材サイトを活用しましょう。商用でも利用できる無料サイトには、「Pixabay」、^{ピクサベイ}「Unsplash」、^{アンスplash}「写真AC」、
「イラストAC」などがあります。それぞれサイト名で検索するとすぐに見つけることができます。

動画に重ねて画像を追加

動画の再生中に、画面の一部に別の画像を表示させることができます。

STEP1. 画像をインポートする

① 【メディア】をクリックします。
② 【メディアのインポート】をクリックします。

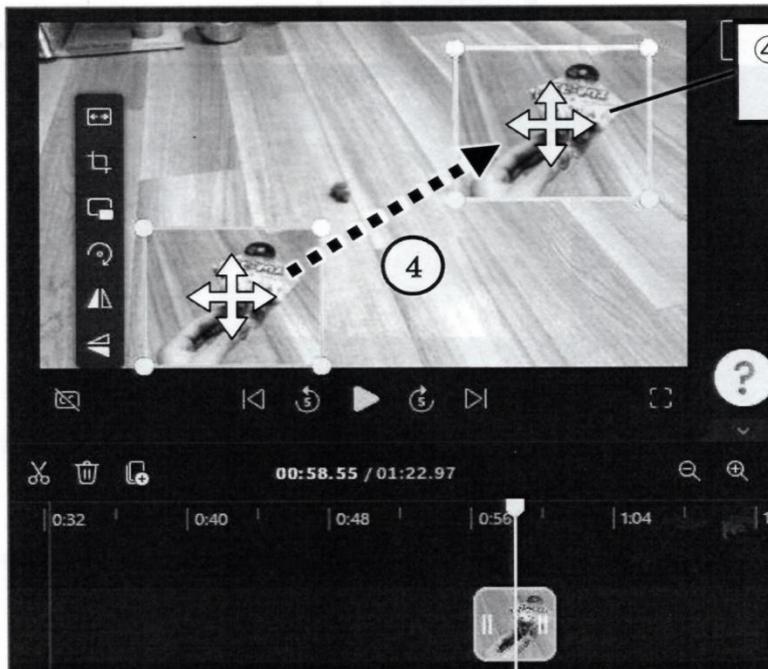
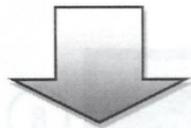
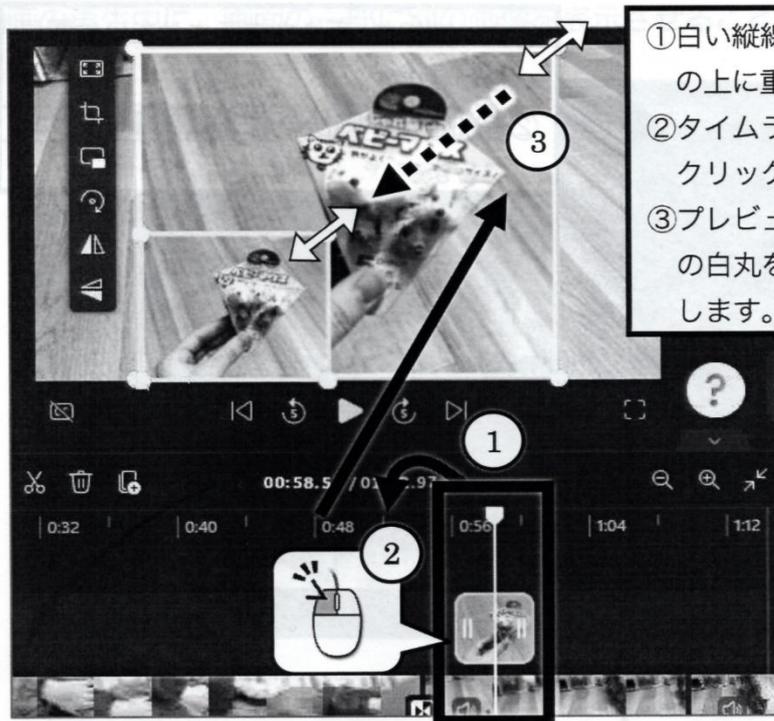
③ インポートしたい画像をクリックで選択します。
④ 【開く】をクリックします。

画像をインポートすることができました。

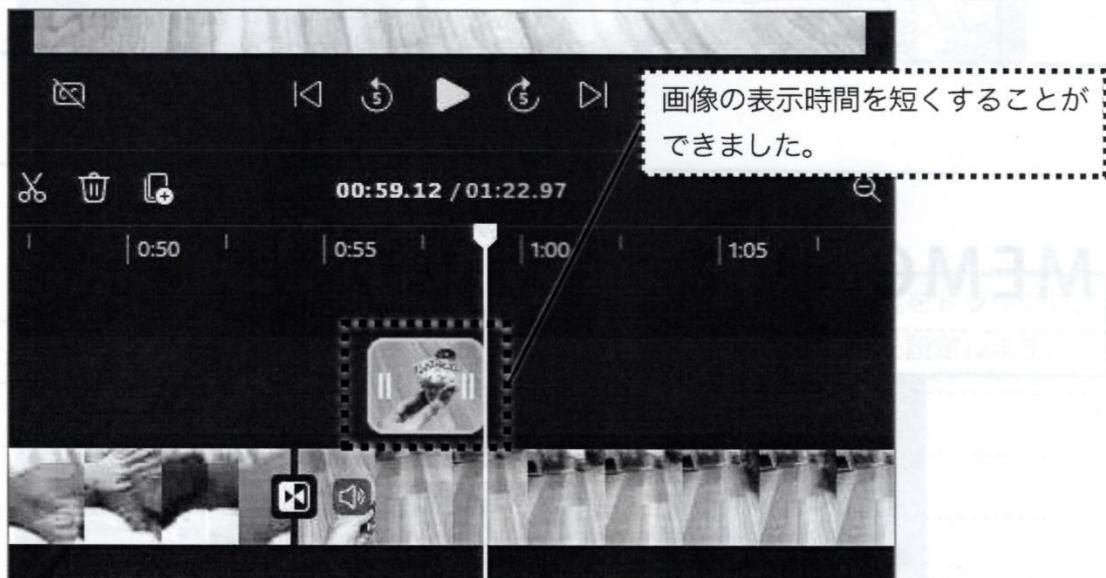
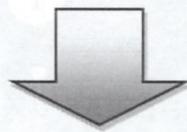
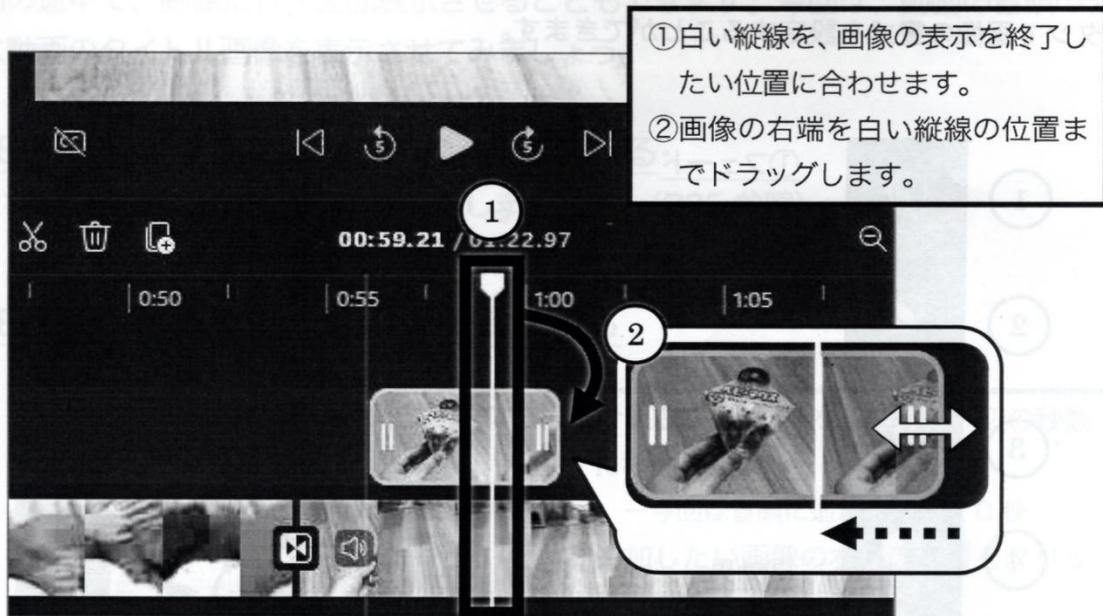
STEP2. 画像をタイムラインに追加する



STEP3. 画像の大きさや位置を調整する



STEP4. 表示させる時間を調整する



補 足

画像の書式設定

画像を選択すると、画面の右側のメニューが下図のように変わります。それぞれのボタンで画像の書式を設定することができます。

1



フェード

①フェード

画像を徐々に表示する「フェードイン」、徐々に表示を消す「フェードアウト」を設定することができます。

2



フィルター

②フィルター

画像に白黒やモノクロなどの特殊効果を設定することができます。

3



効果

③効果

画像を回転させるなど、動きをつけることができます。

4



色を調整

④色を調整

画像の色味や明るさ、コントラストなどを調整することができます。

MEMO

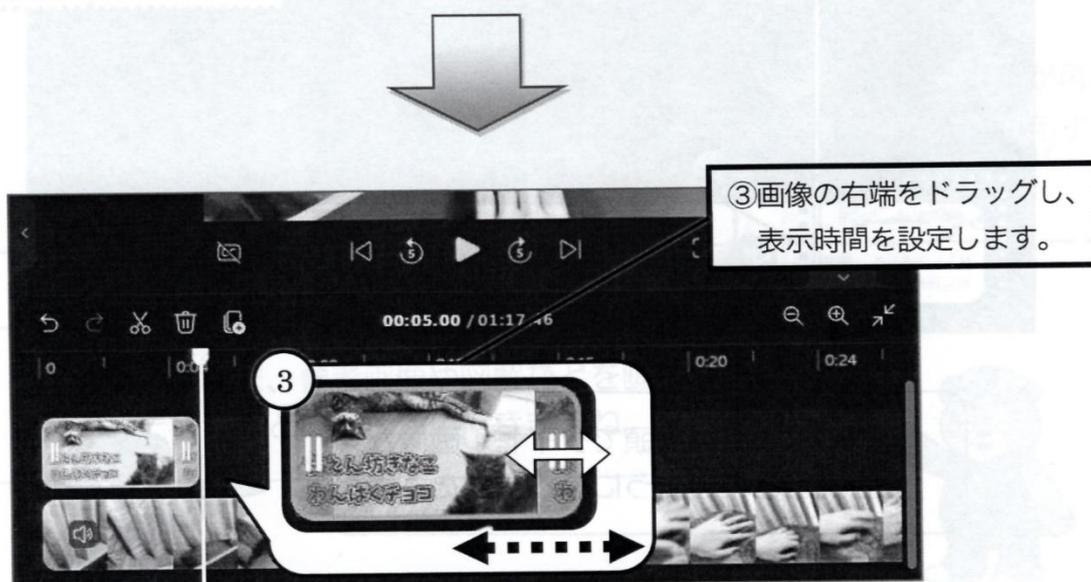
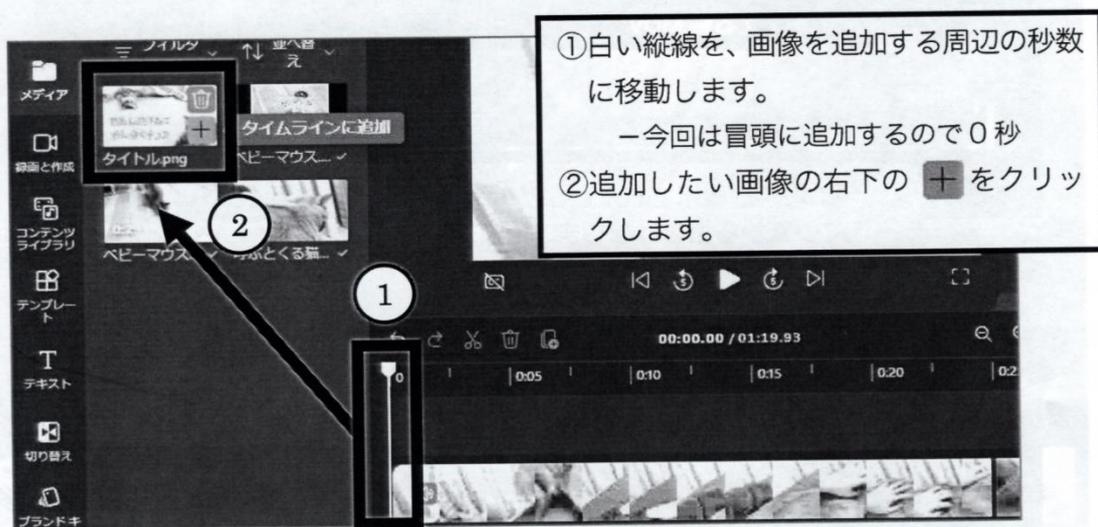
動画の途中で画像だけを表示させる

動画の途中で、画像だけを全面表示させることもできます。今回は、動画の冒頭の2秒間に動画のタイトル画像を表示させてみましょう。

STEP1. メディアに画像をインポートする

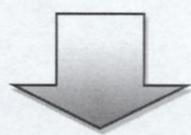
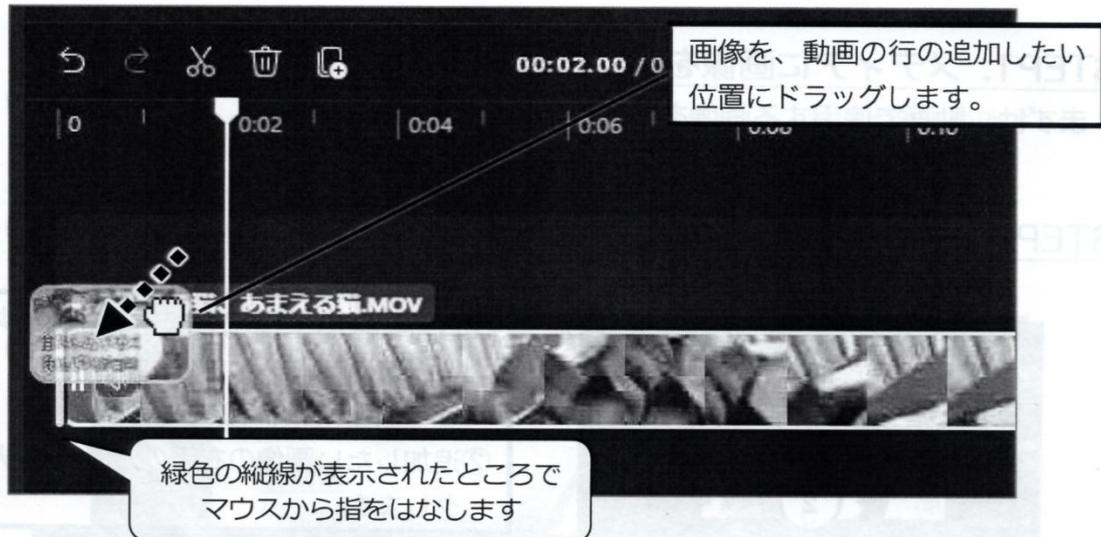
まずは、動画で使用する画像を追加しましょう。(P35 参照)

STEP2. タイムラインに画像を追加する



STEP3. 動画と同じ行に移動する

タイムライン上で画像が動画と別の行にあると、両方が同時に再生されてしまうため、追加した画像を動画と同じ行に移動します。



これで、動画の冒頭でタイトル画像が全面表示されるようになりました。



補 足

その他の活用方法

動画の再生中に、別の画像を画面全体に表示することもできます。画面には画像だけが表示されていますが、後ろで動画が再生されているので、動画の音声は流れます。



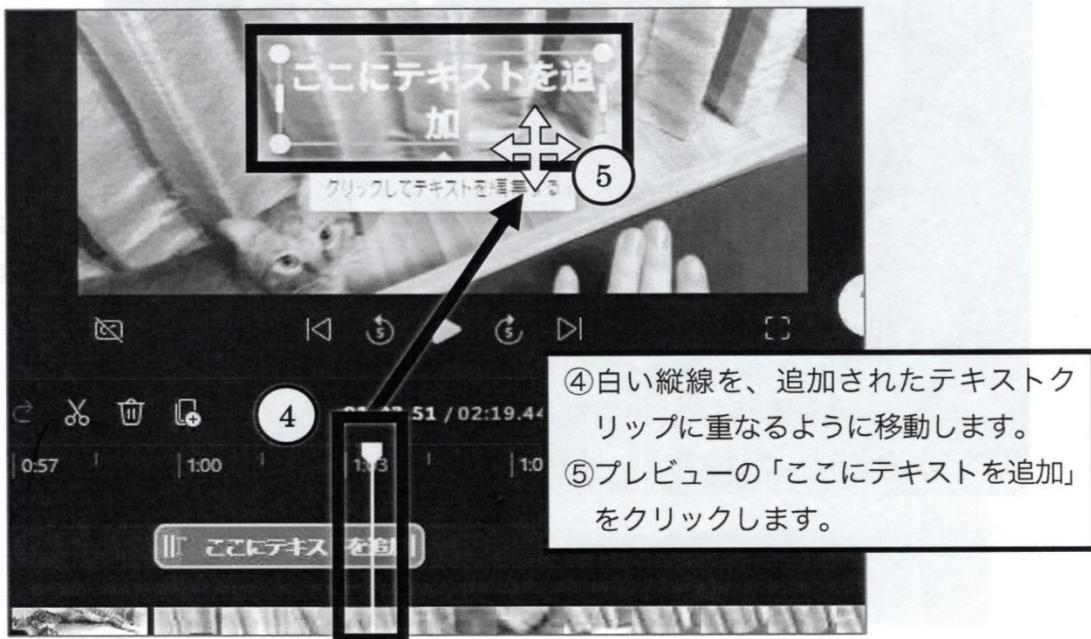
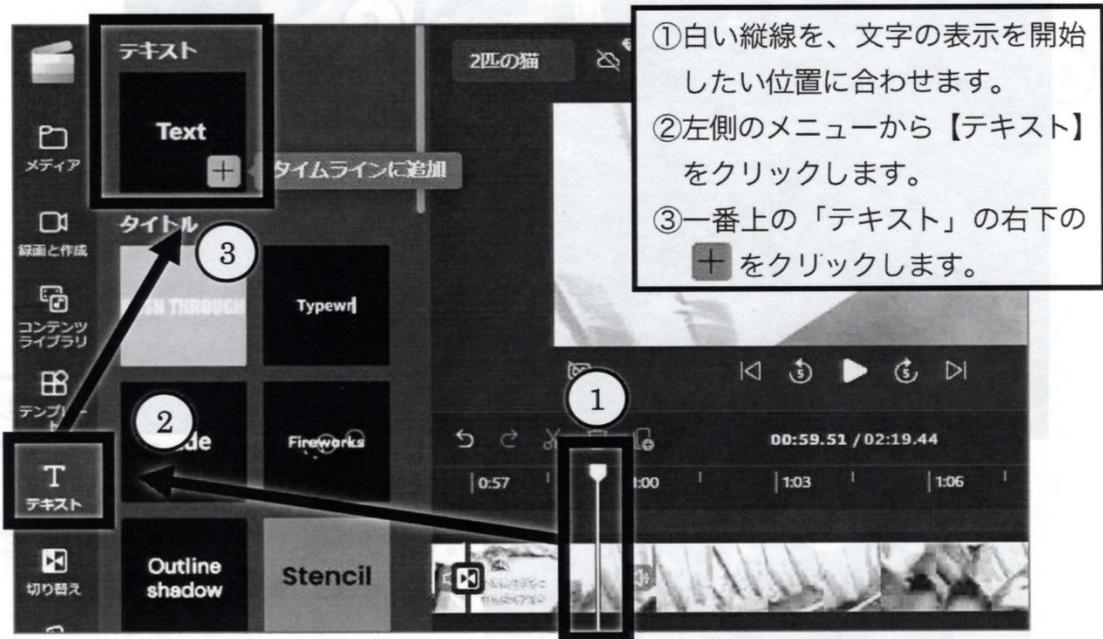
この5秒間は、画像が画面全体に表示されますが、音声は下の動画のものが再生されます。説明をしながら、商品の写真を大きく見せたいときなどに活用することができます。

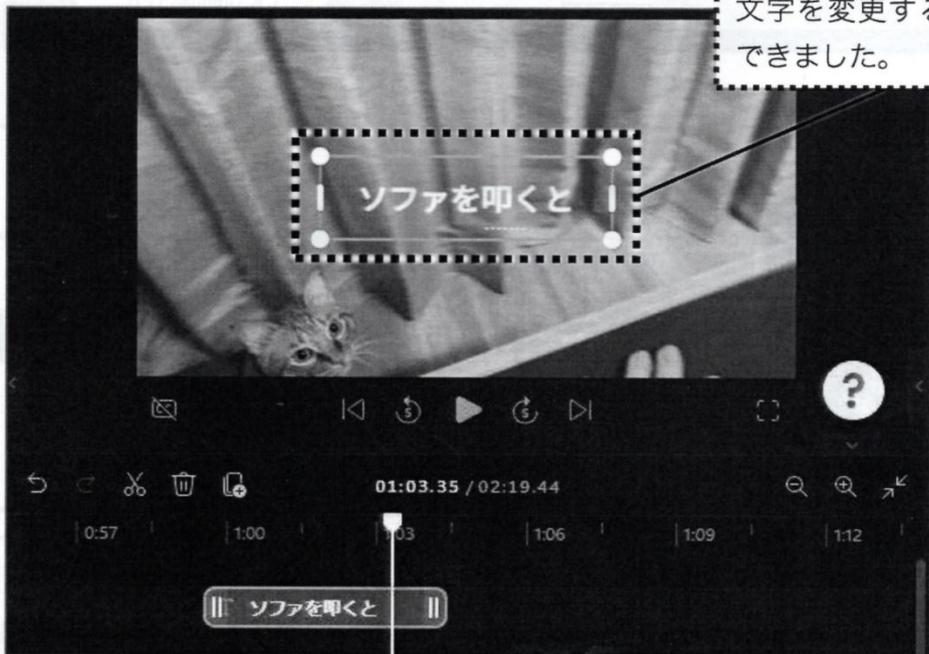
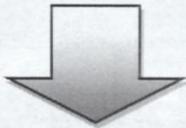
動画は流したまま、参考画像や図解などを画面全体に表示したい時などにも、活用できますね。



文字の追加

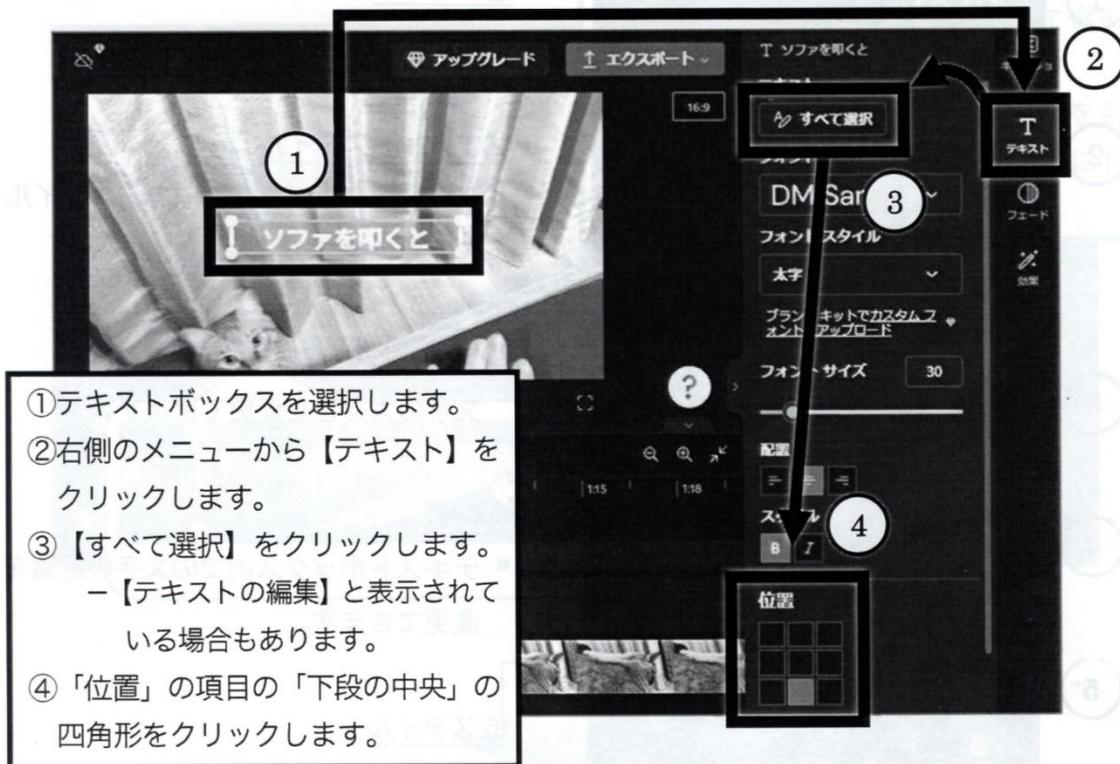
動画には、文字を追加することができます。まずは動画に合わせて、説明の字幕を追加していきましょう。



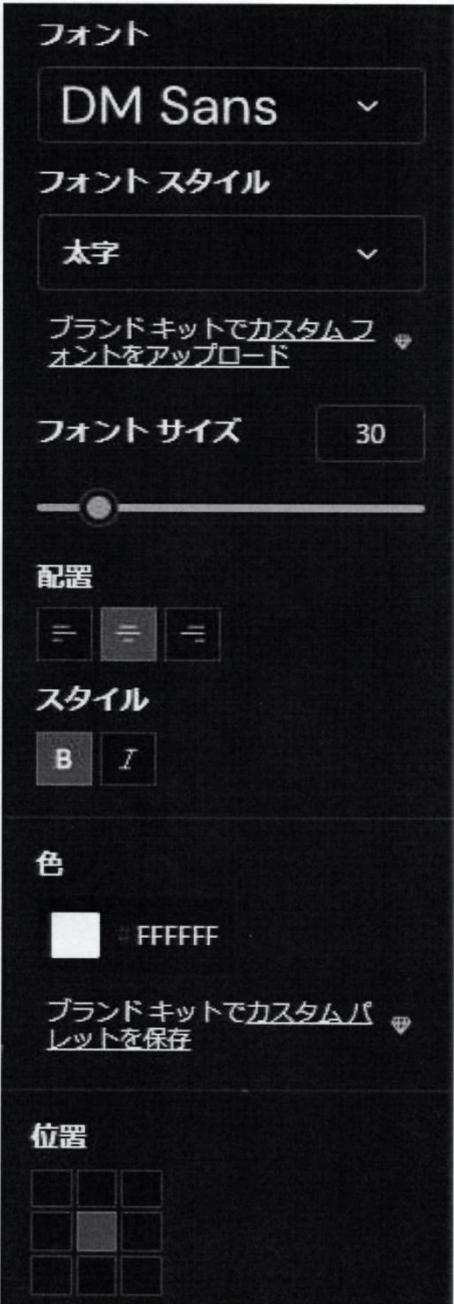


文字の書式設定

文字の書式設定では、文字の「大きさ」や「色」「位置」などを変更することができます。今回は「位置」のみを変更してみましょう。

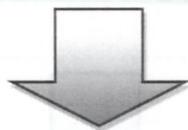
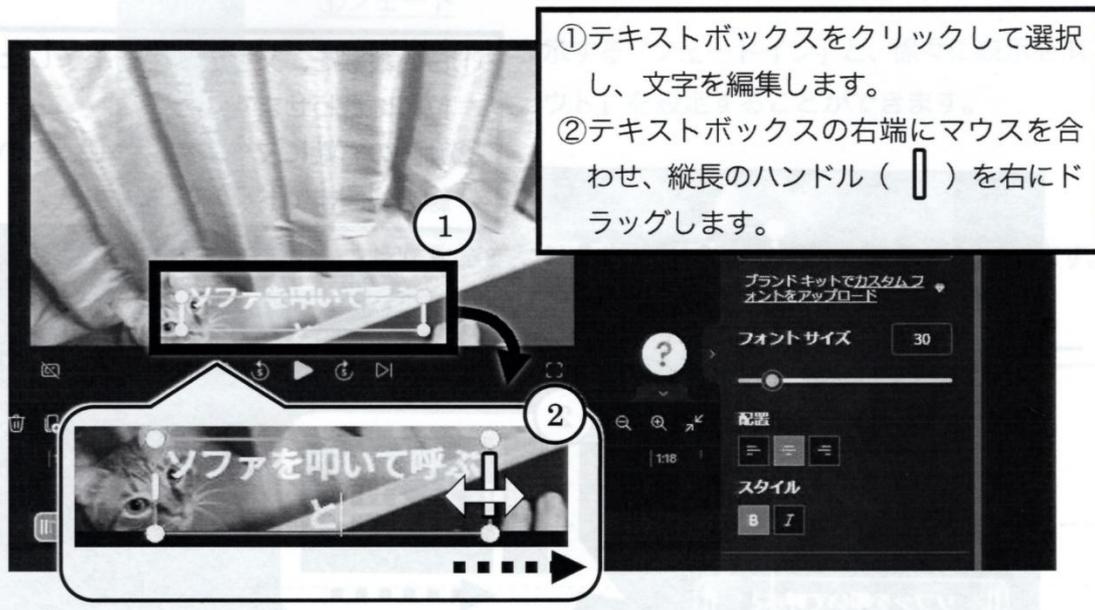


文字の書式設定の画面では、次のような設定をすることができます。

- 
- ① **フォント**
DM Sans
- ② **フォントスタイル**
太字
- ③ **フォントサイズ**
30
- ④ **配置**
- ⑤ **スタイル**
B I
- ⑥ **色**
FFFFFF
- ⑦ **位置**
- ① **フォント**
文字のフォントを変更できます。
- ② **フォントスタイル**
選択したフォントによって、スタイルを変更できます。
- ③ **フォントサイズ**
文字の大きさを変更できます。
- ④ **配置**
テキストボックス内での文字の配置を変更できます。
- ⑤ **スタイル**
太字や斜体に変更できます。
- ⑥ **色**
文字の色を変更できます。
- ⑦ **位置**
画面全体に対する位置を変更できます。

文字の編集とテキストボックスの調整

一度追加した文字は、後から編集することができます。また、途中で改行されてしまった場合は、次のようにテキストボックスの大きさを調整しましょう。

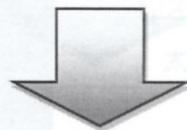


文字を表示させる長さ（時間）

文字を表示させる長さ（時間）は変更することができます。動画の動きに合わせて、文字の表示時間を短く変更してみましょう。

①白い縦線を、文字の表示を終了したい位置に合わせてみます。

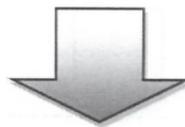
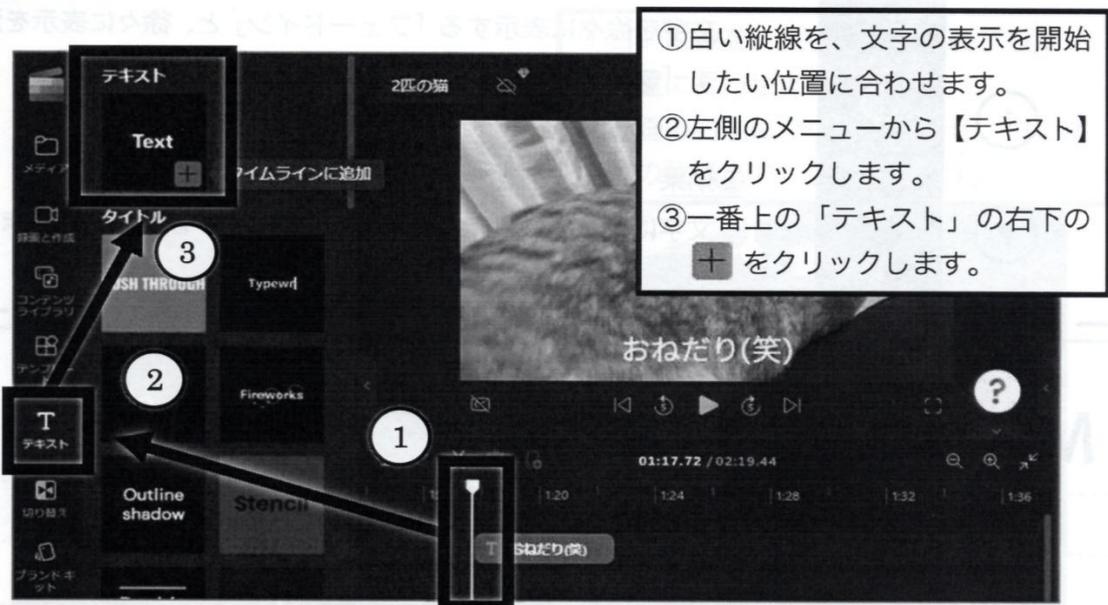
②動画の右端にマウスを合わせ、白い縦線の位置までドラッグします。



複数の文字の追加



タイムラインを上手に活用すると、同じシーンに文字を2個以上表示させることもできます。



あとはP48と同様の手順で文字の編集を行きましょう。



■ 編集後の画面

文字 (タイトル) の追加

ひとつのシーンで2箇所に表示されました。



補足

文字を表示する行を追加する

一度同じ行に追加した文字でも、文字クリップを上下にドラッグすることであとから行を増やし、他の文字と同時に表示させることもできます。タイムライン上の文字クリップを上下にドラッグし、緑色の横線が表示されたところでマウスから指をはなすと、行が追加されます。



■ 活用例

複数の文字を追加する方法の活用例として、見出しやタイトルをずっと表示させ続けておき、動画の一部で文字を表示させるという方法があります。



MEMO

効果付きの文字（タイトル）の追加

文字には、タイトルや見出しに使える特殊効果やアニメーション付きの文字（タイトル）も用意されています。今回は動画の冒頭にタイトルを追加しましょう。

① 白い縦線を、タイトルを表示したい位置に合わせます。

② 左側のメニューから【テキスト】をクリックします。

③ 「タイトル」の項目から、追加したいタイトルの右下にある **+** をクリックします。

④ 白い縦線を、追加されたテキストクリップの上に重なるように移動します。

⑤ 右側の「テキスト」の枠の中の文字を変更すると、プレビューに表示される文字も変更できます。

テキストボックスの位置や大きさ、タイムラインに表示させる時間などを調整しておきましょう。



文字 (タイトル) の書式設定

特殊効果やアニメーション付きの文字 (タイトル) は、選択したタイトルによって編集できる内容が異なります。例えば文字の色、背景の色、線の色、複数の文字の色などを編集することができます。

例①



↓

グロウカラー

■ FF4949

バックカラー

■ 000000

ストロークカラー

■ FFFFFFFF

例②



↓

文字色

■ FFFFFFFF

ホーターカラー

■ FAAF04

MEMO
